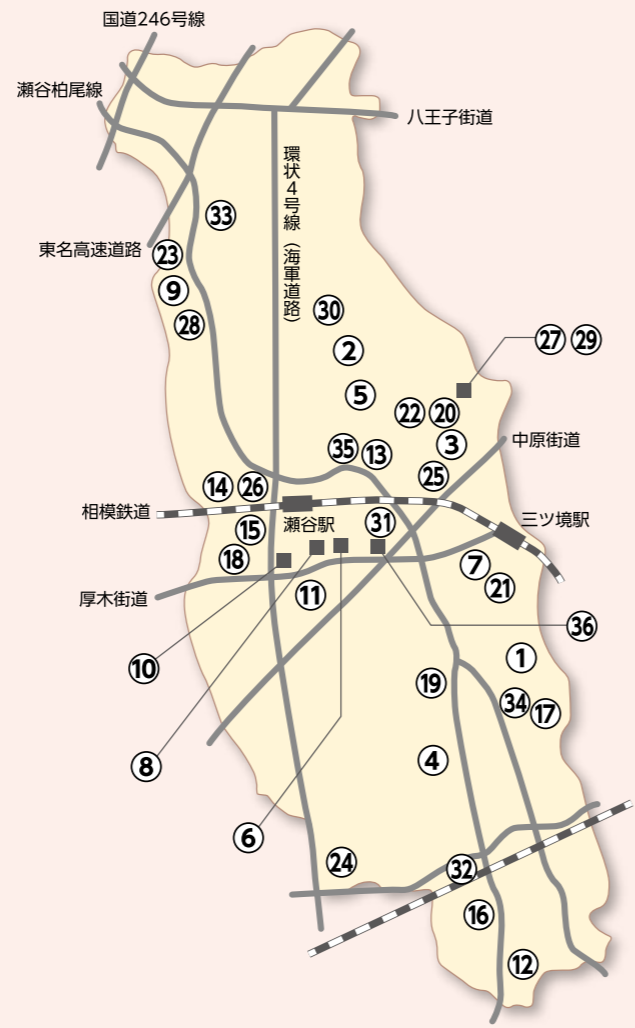


# 瀬谷区内の障害施設・事業所

<b>障害者地域活動ホーム</b> 在宅の障害児者と家族等の生活を支援する拠点施設として、日中活動事業、一時ケア、ショートステイなど相談支援事業などを行っています。 ①せや活動ホーム太陽      ②せや福祉ホーム
<b>生活支援センター</b> 精神疾患・障害のある人が地域で生活できるよう、相談や交流を行う場です。 ③瀬谷区生活支援センター
<b>地域活動支援センター（地域作業所）</b> 在宅障害者が日中に通える事業所です。作業やレクリエーションの提供、居場所としての役割もあります。 ④ともしび      ⑤ベンチ      ⑥ステーション ⑦KOKO（ココ）      ⑧女性サポートセンター Indah（インダー）
<b>障害福祉サービス事業所</b> 生活介護や自立訓練、就労支援などのサービスを提供しています。 ⑨だんだん      ⑩リサイクルバザー      ⑪ランチボックス ⑫わーくさぼーと恵の杜      ⑬まちなとワークスせや      ⑭すばる ⑮飛行船      ⑯わーくさぼーと阿久和      ⑰ひらり      ⑱カフェ・カルム ⑲ぱんの木      ⑳多機能型拠点こまち      ㉑くるみの森
<b>特別支援学校</b> 障害のある児童・生徒が通っています。 ㉒県立三ツ境養護学校      ㉓県立瀬谷養護学校 ㉔県立横浜ひなたやま支援学校      ㉕市立二ツ橋高等特別支援学校
<b>放課後等デイサービス</b> 障害児が、放課後や夏休み等にのびのびと過ごすことのできる居場所です。 ㉖でっかいそら ひだまり      ㉗わくわく未来 CAN III ㉘でっかいそら おひさま      ㉙わくわく未来 CAN II ㉚アームス在宅支援センター      ㉛ファミリーキッズ瀬谷 ㉜岡喜児童デイサービス阿久和      ㉝おもちゃ箱せや ㉞ツリーハウス      ㉟ぶちぶち      ㊱あだぶと



# 地域づくり通信

## 第32号

平成29年7月

## 誰にでもやさしい地域をつくろう

瀬谷区では、誰もが自分らしく幸せに暮らしていけるまちづくりに取り組んでいます。けがや病気、先天的な原因により、生活に何らかの困りごと～障害～を抱えている人がいます。障害がある人が暮らしやすいまちとは、誰もが暮らしやすいまちです。誰にでもやさしい地域をつくるために、少しずつ進んでいる障害理解の取組をご紹介します。



### 地域での障害者理解の取組

#### 交流フェスティバル in 瀬谷養護学校

例年、竹村町にある瀬谷養護学校で開催されている「交流フェスティバル」は、地域と特別支援学校との連携・交流を積極的に推進し、あわせて地域における障害者福祉への理解啓発をすすめることを目的として開催されています。「地域のなかま 地域のきずな」をテーマに、瀬谷北部町内連合会ははじめ、地域の方々を中心に結成された実行委員会が企画・運営し、学生や地域の方々によるステージプログラム、地元の新鮮野菜販売、小学生の作品展示など、あったかくて楽しい催しが行われています。今年（2017年）は12月16日（土）に開催予定となっておりますので、是非お越しください！（詳細については、広報よこはま瀬谷区版12月号にてお知らせする予定です）



◀ 地元の新鮮野菜の販売



◀ ステージイベント

#### 地域防災拠点での取り組み

各地区の地域防災拠点の防災訓練などでは、さまざまな講師による研修会を実施しています。そのうちのひとつとして「ピンチをチャンスに！減災共助の会」の方を講師に招いて、災害時要援護者の方の避難の大変さを理解する「災害時要援護者理解講座」を行っています。



◀ 災害時要援護者理解講座

#### 「ピンチをチャンスに！減災共助の会」とは…

瀬谷区内の地域・企業・団体・行政の連携を図り「地域防災力」の向上を目指す「Seya 防災ネットワーク」の分科会の一つで、災害時に大きな被害を受けやすい高齢者・乳幼児・妊産婦・障害者・外国人などが、日頃から周辺と連携協力し共に助け合うことにより、災害による被害をできるだけ小さくする取組「減災」を目指して活動しています。

#### 障害施設で働く人を紹介します



せや福祉ホーム 鎌田彩香さん

せや福祉ホームは、知的障害や身体障害等の方に対し、日中活動や生活支援、地域訓練会支援などのサービスを提供する施設です。また、地域の方々との交流の出来る行事、例えば瀬谷区のお店に出店していただき『瀬谷うまいもの物産展』（秋開催）・けんちゃんそばを無料配布する『そばまつり』（2月開催）等を開催し、たくさんの方にお越しいただいております。また、音楽ユニットを組んでいて、休日には、地域に出張して音楽イベントを行っています。音楽レクリエーションを通し、交流を深めたいと思いますので、ぜひ地域のイベントにもお声がけください。

#### 障害施設に通っている人を紹介します



せや福祉ホーム 佐藤啓太さん

僕は、せや福祉ホームに通っています。せや福祉ホームでは、色々な作業をしています。今は、ミサンガ作りに夢中になっています。休日は、せや福祉ホームの余暇活動で外出をしたり、またひとりで近所の散歩をしています。地域の方に、優しく声を掛けてもらえることが、とても嬉しいです。

#### 編集後記

地域の皆様の会合やイベントに参加しお話を伺いますと、誰もが暮らしやすいまちにしたいという皆様の強い思いを感じます。平成29年度の瀬谷区運営方針は「幸せが実感できる瀬谷づくり」です。瀬谷区役所としても、障害のある方もない方も同じように幸せを感じられるよう、地域の皆様とともに、よりいっそう障害への理解が進むよう努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

#### 【お問い合わせ先】

瀬谷区役所 地域振興課 地域力推進担当  
 TEL:045(367)5789 FAX:045(367)4423  
 〒246-0021  
 横浜市瀬谷区二ツ橋町190番地  
 発行/平成29年7月

# 地域づくりプロジェクト

瀬谷区では、「せやまんまるねっと※」とともに、地域の障害理解に向け、講演会や交流イベントの実施等、様々な切り口で地域にむけた発信を行ってきました。

今年度は、誰もが暮らしやすい地域をつくることをめざし、「地域づくりプロジェクト」を企画しています。ぜひご参加ください！

※「せやまんまるねっと」については、次ページ参照

## 知る

今年、5回目になった「せやまんまるねっと」主催の福祉のイベント「せやまんまるフェスタ」。これまで、「熊本地震から考える私たちの地域」、「未来への伝言～私たちが地域でできること～」等をテーマに講演会等を実施しています。

今年度は、障害啓発の映画「みんなの学校」の上映会を1月28日（日）に行う予定です。（詳細は、広報よこはま瀬谷区版でお知らせします。）

※かたるべ会…障害者の日中活動、グループホーム等を運営する都筑区の社会福祉法人。利用者によるお笑いパフォーマンスはコンテスト等で受賞。



▲「せやまんまるフェスタ」での「かたるべ会※」によるお笑いパフォーマンス

## 考える

地域福祉保健計画の各地区の計画を支援するために、地域向けの障害理解出前講座「地域で当たり前にくらしていく」を昨年度から実施しています。

今年度は、「障害理解と防災について考える（仮題）」をテーマにした講座を企画しています。

ぜひ、地域で出前講座の受講を希望する場合は、「せやまんまるねっと」事務局までご相談ください。



◀昨年度の「阿久和北部見守り合いの集い」での障害理解出前講座実施の様子

## 交流する

障害のある人もない人もいっしょに参加できるイベントを企画しています。「まんまるウォーク」、「まんまるクラフト」（作品づくり）を楽しみながら、障害理解を進めましょう。イベントに参加したい場合は、「せやまんまるねっと」事務局までご相談ください。

※「水緑の会」は、正式名称を「瀬谷水緑の健康ウォークサポーター会」というウォーキンググループです。瀬谷区を中心に様々なウォーキングイベントを企画・実施しています。



◀「水緑の会※」といっしょに里山ガーデニングに行った「まんまるウォーク」の様子

## つくる

地域の福祉事業所では、さまざまな自主製品（菓子、弁当、手作り小物、アクセサリ等）が作られ、販売されています。今年度は、「せやまんまるねっと」で、瀬谷区らしい特色のある製品をつくり、販売する予定です。区役所で行う「せやまる作業所バザー」や各種イベントの機会にご利用ください。



◀「せやまる作業所バザー」福祉事業所の製品を毎月第2火曜日11時～13時に区役所で販売しています！

# 「瀬谷区障害者地域自立支援協議会 ～せやまんまるねっと～」とは…

障害のある人が地域で安心して生活できるよう、障害児者の支援機関や障害当事者、地域の方が集まって情報交換や啓発を行う「障害者地域自立支援協議会」が各区に設置されています。「せやまんまるねっと」は、瀬谷区の「障害者地域自立支援協議会」の愛称です。



### 三位一体の活動

障害者が暮らしやすいまちをつくるには、障害当事者の声の反映と地域の理解と受容が必要です。そこで、「せやまんまるねっと」では、障害当事者、支援機関、地域の皆様の三位一体の活動を進めています。



障害について相談したいときは、「せやまんまるねっと」にお寄せください。

障害について学びたいけれど、何から始めていいかわからない。

障害のある人とどうコミュニケーションをとればいいのか、分からない

障害事業所の製品を企業の粗品として使いたい

地域のお祭りに障害事業所にも出店してほしい

ぜひ、「せやまんまるねっと」にご相談ください。

### 「せやまんまるねっと」事務局

瀬谷区役所高齢・障害支援課 障害者支援担当

瀬谷区二ツ橋町190 瀬谷区役所4階 電話：367-5715 FAX：364-2346

瀬谷区基幹相談支援センター※（せや活動ホーム太陽）

瀬谷区三ツ境1-2 第2ミヤコビル1階 電話：274-8300 FAX：274-8301

※平成28年4月に設置された瀬谷区の障害に関する総合的な相談機関です。

## コラム

### 「分かってほしい障害のこと」

瀬谷区障害者地域自立支援協議会「せやまんまるねっと」会長を務めている澤田 高綱さん



澤田 高綱さん

私たち障害者は「手を貸してもらわなければ何もできない」のではなく、「必要な助け」があれば、「自分でできること」もあるし、ときには「助けることもできる」存在であることを知ってほしいです。

そのためには、互いのコミュニケーションをとることがまだまだ必要だと思います。地域の中で、障害のあるなしにかかわらず、互いにふれあい、理解が進めば、お互いにもっと助け合うことができるかもしれないですね。

そんなお互いが笑顔で協力できる明るい社会づくりができればと思います。